



# 国内文献目次

電子情報通信学会関係の文献のみ掲載

映像情報メディア学会誌 66, 7 (2012-07) 特集 東京スカイツリー	66, 8 (2012-08) 特集 教育における ICT と映像情報の活用 SSD 向けメモリーコントローラ技術 (第 8 回) 音響の高臨場感技術	66, 9 (2012-09) 特集 省エネルギーとスマートコミュニティ 拡張現実感技術の最前線 (第 9 回) Kinect の仕組みとナチュラルユーザ インタフェース	66, 10 (2012-10) 特集 GPU とその応用
エレクトロニクス実装学会誌 15, 4 (2012-07) 特集 3D Jisso に向かう設計・シミュレーション技術	15, 5 (2012-08) 特集 パワーデバイスならびに環境・エネルギーと信頼性技術	15, 6 (2012-09) 特集 極限の技術を求めて!	応用物理 81, 7 (2012-07) 再生可能エネルギー利用技術の発展と今後の展望
81, 8 (2012-08) ナノテクノロジー時代の国際標準 光格子時計の発明と展開 面発光レーザーの 35 年 開発者が語る, 今だから話せる CD-R 開発秘話 HEMT の開発を振り返る 科学技術研究への提言—垂直磁気記録の体験から— 次世代光ディスク (BDXL) の記録および読み出しの方法	81, 9 (2012-09) セラミックス素材の電子機能を探る: 透明酸化物の特徴と可能性	オペレーションズ・リサーチ 57, 7 (2012-07) 特集 活躍する機械学習	57, 8 (2012-08) 特集 鉄道の実務のためのモデリング
57, 9 (2012-09) 特集 メンテナンス高度化の最新動向	57, 10 (2012-10) 特集 不確実性の根本を問う	画像電子学会誌 41, 3 (2012-05) 視線に基づくヒューマンコンピュータインタラクションとその応用システム	41, 4 (2012-07) ビジュアルコンピューティング論文特集号 CG による手話アニメーションの自動生成システム 利用者の視点にたつ地域デジタルアーカイブと画像技術 共同作業における視線行動および身体行動の分析
計測と制御 51, 6 (2012-06) 第 6 回: 車を変えてゆく自動車制御系 第 7 回: 空調における自動制御			

51, 7 (2012-07) 特集 ロボット・セラビー	51, 8 (2012-08) 特集 不便の効用を活用するシステム	51, 9 (2012-09) 計測・センシングにおけるアルゴリズムの役割	コンピュータソフトウェア 29, 3 (2012-08) ソフトウェア進化研究の分類と動向 『計算機科学者のためのゲーム理論入門』シリーズ第 2 回 非協力ゲーム
情報処理 53, 7 (2012-07) ファイル管理型電子カルテの 13 年—システム化の本質—	53, 8 (2012-08) 特集 スーパーコンピュータ「京」	53, 9 (2012-09) 金融市場における最新情報技術	照明学会誌 96, 7 (2012-07) LED 照明の普及の現状と今後の動向—技術開発と法令・規格整備—
96, 9 (2012-09) 東京ドームシティアトラクションズ スプラッシュガーデンの照明	生産研究 64, 3 (2012-05) 医用画像からの血管の 3 次元形状モデリングの研究開発	64, 4 (2012-07) 持続可能な都市システムの構築を目指した新生 ICUS の 1 年間	知能と情報 24, 4 (2012-08) 特集 心を測る
24, 5 (2012-10) ヒトと共生できる未来の知的システムを目指して ヒトと関わり合う知的システムが創り出す雰囲気の内ノバージョン ファジィ数 III	電気学会誌 132, 7 (2012-07) 超々高層部に設置されるスカイツリー用デジタル放送アンテナ・送信設備	132, 8 (2012-08) 特集 電化製品における最新のパワーエレクトロニクス技術 宇宙旅行の心得 宇宙を濁らすスペースデブリ—衛星軌道上の戦い—	132, 9 (2012-09) 特集 生体機構に学ぶモーションコントロール
日本音響学会誌 68, 7 (2012-07) 小特集 音楽制作を彩る音づくりの技術“エフェクタ”	68, 8 (2012-08) 人体の心拍音・呼吸音・脈音分離手法に基づく異常周期を持った循環器 系疾患の検出 残響時間の測定における注意点	68, 9 (2012-09) 小特集 音響管による垂直入射吸音率測定	68, 10 (2012-10) バイノーラル技術研究の目標は?
日本物理学会誌 67, 7 (2012-07) アボガド口数への挑戦	67, 8 (2012-08) かに星雲から観測されたガンマ線フレア 連星中性子星合体からの重力波及びニュートリノ放射 密度汎関数理論の発展—拡張された制限つき探索理論		

67, 9 (2012-09)

RHICにおける強く相互作用するクォークグルーオンプラズマ  
LHC加速器でせまる超高エネルギー宇宙

67, 10 (2012-10)

第一原理計算で探るコヒーレントフォノンの生成機構  
光格子中のボース・フェルミ混合原子気体が示す多様な量子相



## 図書寄贈一覧

- (218) 演習で学ぶ デジタル制御, 森 泰親 (著), 初版, 本体 2,500 円+税, 森北出版 (2012.7.10), 6/28 受付
- (219) 研究費が増やせるメディア活用術, 山本佳世子 (著), 初版, 本体 1,900 円+税, 丸善出版 (2012.6.15), 7/4 受付
- (220) バイオメトリクス教科書——原理からプログラミングまで——, 映像情報メディア学会 (編), 半谷精一郎 (編著), 初版, 本体 2,800 円+税, コロナ社 (2012.7.6), 7/13 受付
- (221) 映像情報メディア基幹技術シリーズ 9 CMOS イメージセンサ, 映像情報メディア学会 (編), 相澤清晴, 浜本隆之 (編著), 初版, 本体 4,600 円+税, コロナ社 (2012.8.6), 7/13 受付
- (222) 現代電子情報通信選書「知識の森」宇宙太陽発電, 篠原真毅 (監修), 電子情報通信学会 (編), 初版, 本体 3,800 円+税, オーム社 (2012.7.25), 7/18 受付
- (223) はじめてのパターン認識, 平井有三 (著), 初版, 本体 3,000 円+税, 森北出版 (2012.7.24), 7/25 受付
- (224) 未来へつながるデジタルシリーズ 12 メディアと ICT の知的財産権, 菅野政孝, 大谷卓史, 山本順一 (著), 初版, 本体 2,800 円+税, 共立出版 (2012.8.15), 8/8 受付
- (225) ロボティクスシリーズ 5 応用センサ工学, 川村貞夫 (編著), 下ノ村和弘, 前野隆司, 牧野泰才, 西浦敬信, 玉置 純, 柴田瑞穂, 岡田志麻, 安藤妙子 (共著), 初版, 本体 2,000 円+税, コロナ社 (2012.9.3), 8/13 受付

- (226) エッセンシャル電磁気学—エネルギーで理解する—, 田口俊弘, 井上雅彦 (共著), 初版, 本体 2,500 円+税, 森北出版 (2012.9.20), 8/30 受付
- (227) フーリエ光学 [第3版], Joseph W. Goodman (著), 尾崎義治, 朝倉利光 (訳), 初版, 本体 6,500 円+税, 森北出版 (2012.10.19), 10/15 受付
- (228) 電気・電子計測 [第3版], 阿部武雄, 村山 実 (著), 初版, 本体 2,200 円+税, 森北出版 (2012.11.1), 10/24 受付

### <海外からの寄贈本>

- (328) 電子工學會誌, vol. 39, no. 6, June 2012 (韓国)
- (329) 電子工學會論文誌-TC, vol. 49-TC, no. 6, June 2012 (韓国)
- (330) 電子工學會論文誌-SD, vol. 49-SD, no. 6, June 2012 (韓国)
- (331) 電子工學會論文誌-IE, vol. 49-IE, no. 2, June 2012 (韓国)
- (332) Elektrotehniški vestnik, vol. 79, no. 1-2, 2012 (スロベニア)
- (333) Information and Control, vol. 41, no. 2, April 2012 (中国)
- (334) Journal on Communications, vol. 33, no. 3, March 2012 (中国)
- (335) Journal on Communications, vol. 33, no. 4, April 2012 (中国)
- (336) Journal of Electronics & Information Technology, vol. 34, no. 4, April 2012 (中国)
- (337) Journal of Electronics & Information Technology, vol. 34, no. 5, May 2012 (中国)
- (338) Journal of the China Society for Scientific and Technical Information, vol. 31, no. 4, April 2012 (中国)
- (339) Journal of the China Society for Scientific and Technical Information, vol. 31, no. 5, May 2012 (中国)
- (340) 電子工學會誌, vol. 39, no. 7, July 2012 (韓国)
- (341) 電子工學會論文誌-TC, vol. 49-TC, no. 7, July 2012 (韓国)
- (342) 電子工學會論文誌-SD, vol. 49-SD, no. 7, July 2012 (韓国)
- (343) 電子工學會論文誌-CI, vol. 49-CI, no. 4, July 2012 (韓国)
- (344) 電子工學會論文誌-SP, vol. 49-SP, no. 4, July 2012 (韓国)
- (345) 電子工學會論文誌-SC, vol. 49-SC, no. 4, July 2012 (韓国)
- (346) 電子工學會誌, vol. 39, no. 8, Aug. 2012 (韓国)
- (347) 電子工學會論文誌-TC, vol. 49-TC, no. 8, Aug. 2012 (韓国)
- (348) 電子工學會論文誌-SD, vol. 49-SD, no. 8, Aug. 2012 (韓国)
- (349) 電子工學會誌, vol. 39, no. 9, Sept. 2012 (韓国)
- (350) 電子工學會論文誌, vol. 49, no. 9, Sept. 2012 (韓国)

## 編集室

\* 今年も残り僅かである。9月の編集室でも触れたが、今年は宇宙や地球規模の視点からの話題が多い。今回もその一つになるが、1980年代以降の気温上昇が原因で、北極海の氷の面積が1978年からの観測史上で最も小さくなったようだ。久々に東京天文台編集の理科年表で日本の平均気温(5年移動平均値)を見てみると、

- ・ 日本の年平均気温は、長期的には100年当り約1.15℃の割合で上昇。
- ・ 東京の日最高気温30℃以上(真夏日)の年間日数は、1931年から2010年において大差なし。
- ・ 東京の日最低気温25℃以上の年間日数は、1931年から2010年において3倍程度。
- ・ 東京の日最低気温0℃未満(冬日)の年間日数は、最近はほとんどなく、1931年以降での多い時期と比べ1/30以下。

という状況である。真夏日の日数がそれほど変化していないことは意外であったが、夜間25℃以上の寝苦しい熱帯夜が増え、冬日が激減し朝に霜柱や氷を見る機会が少なくなってきたことは実感である。今冬はどうであろうか。たとえ暖冬でも喜んでばかりではいられない。気温上昇の減速に向けて、会員皆で情報通信技術を一層発展させる必要がある。

\* さて次回1月号の特別小特集は「Cool Japanを支えるICT技術」である。アニメやゲームに代表される「Cool Japan」も一時のブームは落ち着いた感はあるが、世界に誇れる、または世界が関心を寄せている日本の技術は多い。日本の産業は昨今元気がないが、技術立国として、一歩先行く情報通信技術を生み出す力の参考に少しでもなれば幸いである。楽しみにしてほしい。

(編集特別幹事 源田浩一)